

① 具体的方策に対する生徒の評価

表に示すのは、各具体的方策に対する生徒の評価の結果である。数字は、5段階評価で段階5、4、3を選んだ生徒の数の全生徒数に対する割合である。

方 策	評 価
1 化石のレプリカ製作	79 %
2 化石のでき方のモデル製作	76 %
3 古生代ワールド	83 %
4 授業の進め方	91 %

① T・T	94 %
② グループ学習等	91 %
③ 考える時間	88 %

どの具体的方策に対しても、生徒の評価は高く、講じた具体的方策が、生徒の関心・意欲を高め、思考活動を活発化するのに効果があったことがわかる。

② 生徒の感想

次のア～エは、「化石からたどる地球の歴史」の学習に関して、調査用紙の⑤に書かれた生徒の感想をまとめたものである。

ア 製作活動について

- ・ 前よりも地球の歴史に興味を持つようになった。
- ・ 自分で作れたので楽しく、興味を持って積極的に取り組めた。

イ 作業活動について

- ・ 地球の歴史についてもっと詳しく勉強したい。
- ・ 古生代ワールドは学習内容の整理ができて、テストにも役立った。
- ・ 実際に自分で考えてやったので、とても記憶に残った。

- ・ 友人と協力しながらできたことがよかった。

ウ 個別支援等について

- ・ 先生が2人いたときは、わからないところを聞

くとていねいに指導してもらえたのでとてもわかりやすかった。

- ・ グループごとの学習がとても楽しかった。
- ・ 時間がたっぷりとれていてよかった。

エ 授業全般について

- ・ こういう製作や作業活動をもっとしたい。
- ・ ただ授業を聴いているだけではなく、積極的にやろうと思った。
- ・ 地学は本当におもしろい科目だと思い、授業が待ち遠しかった。

ほとんど全員の生徒が、実施した方策について肯定的な感想を述べていて、実施した方策を高く評価しているのがわかった。

4 まとめ

- (1) 製作活動や作業活動を取り入れた授業は、興味・関心や意欲を高め、思考活動を活発化するのに効果がある。
- (2) 思考活動を活発にするためには、グループ学習や、T・Tなどによって個別に支援することが必要である。